

# 産学連携によるスマート農機の実演・パネル展示

「スマート農業」の推進及び普及を目的として、農業高校及び農業機械メーカーに対しスマート農機の実演及びパネル展示の実施を働きかけ、両者連携により本取組を実施した。

## ○ 施策分類

新技術

## ○ きっかけ・背景、課題の把握

農業機械メーカーとの意見交換を通じ、スマート農業に関する講義・講習を農業高校で実施した実績がなく、働きかけの機会が無かった状況であることを把握していた。一方、農業高校では、生徒が実体験を通じてスマート農業技術を学ぶことの重要性を認識されていた。このため長崎県拠点は、作業の効率化や生産性の向上が期待されるスマート農業技術を将来の担い手である農業高校の生徒に紹介し、体験してもらうことで、技術の普及等につなげることを目的に、両者へスマート農機の実演等の実施を働きかけたもの。

## ○ 取組の内容

長崎県立島原農業高等学校、ヤンマーアグリジャパン株式会社九州支社と長崎県拠点が連携し、同校で開催された「農業祭」においてスマート農機を展示するとともに、同社職員のサポートのもと同校生徒がスマート農機の目的や性能について来場者へ説明し実演を行った。あわせて、スマート農業に関するパネル展示を行った。

## ○ 効果・成果、今後の方向性

来場者や生徒から、最新の農機を「見て」「触って」実感したことで、スマート技術に対する驚きと期待の声が寄せられるなど、スマート農業の普及・推進に貢献。また、農業高校と農業機械メーカーとの関係構築にも寄与。今後も周知活動を通じて、教育機関と農業機械メーカーなどの連携につながる取組を進めていきたい。



ロボットトラクター操作のレクチャー状況



農業用ドローンの性能説明

スマート農業に関する展示パネル

### 体制図

